本日お話したいこと

2017年（昨年度）「魔法の言葉」

支援学級担任として

自分でできる自信をつける
～中学校進学に向けて～

2018年（今年度）「魔法のダイヤリー」

英語専科教師として

見通しを持つことで，交流授業に自信を持って参加する
～外国語科での取り組み～

鹿児島県鹿屋市

鹿児島市から海を隔てた
大隅半島に位置

魔法のプロジェクト2017 魔法の言葉

自分でできる自信をつける
～中学校進学にむけて～

支援学級担任
鹿屋市立寿小学校　徳永みき

対象児
Aくんについて

対象児Aくん

・小学校６年生 男児
(小学校４年生から支援学級在籍)
・軽度知的障がい
・生活習慣が確立しておらず，遅刻欠席が多い。
・何事にも自信がなく，コミュニケーションも苦手。
・言語性が大きく下回り有意差を認める。
・特に漢字に苦手感を抱えている。

小４年時，交流学級にて担任

	Aくん		徳永
4年	知的障害特別支援学級に入級	交流授業での関わり	通常学級担任 **魔法の宿題**
5年			自閉症・情緒障害特別支援学級担任
6年		担任としての関わり	知的障害特別支援学級担任 **魔法の言葉**

対象児Aくんとの出会い

小学校４年生　交流学級にて

自信のなさから

・友だちと関わりたいが，，→
伝えたいことを手紙に書いて教師に渡し，
伝えてもらうのを待つ。

生活習慣が確立しておらず

・遅刻が多い。週始めは欠席がち。
・登下校は，母親の送り迎え。

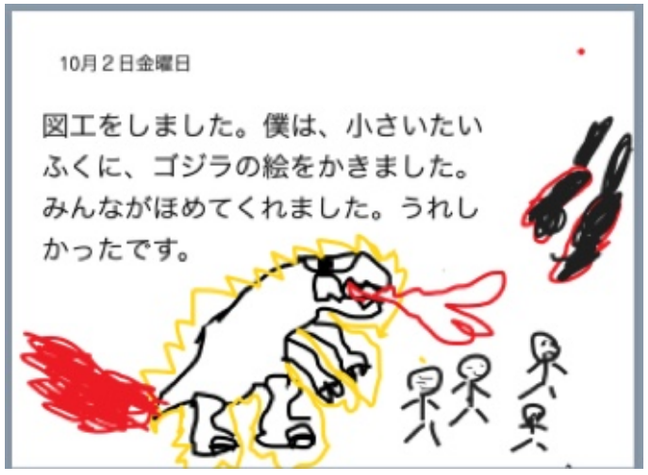
交流学級担任としての関わり

① 関係を支える

理解教育(彼の思いを伝える)

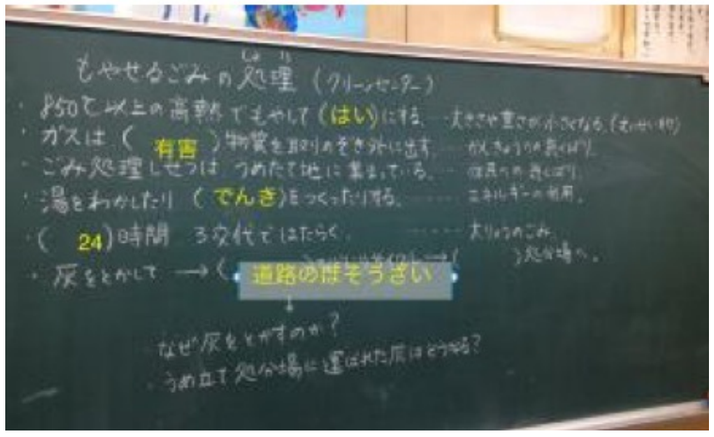
② 漢字の苦手意識を軽減

予測変換機能を用いた日記



③ 授業中の負担軽減

書き込み式ノートテイク



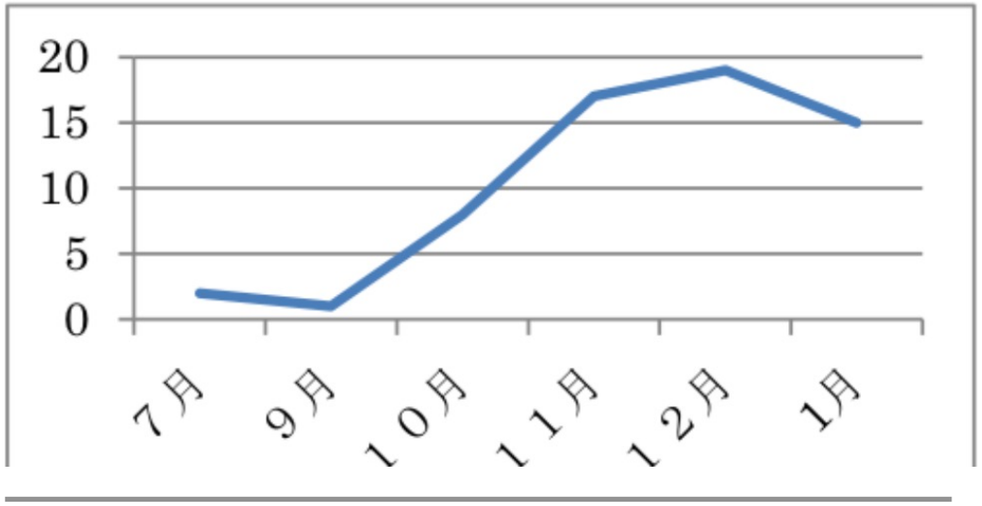
環境を含めた
支援

２０１５年度 魔法の宿題

交流学級担任としての関わり

その結果４年生後半

- **友だちに自分から話しかけられるようになった。**
- **苦手な運動にも積極的に参加できるようになった。**
- **遅刻せずに登校できる日が増えた。**



遅刻せずに登校できた日数

しかし，５年生になり，
少しずつまたもとの
自信のない彼に。。

彼自身の力になっていなかった。

メタ認知の弱さ

メタ認知の弱さ

・言われないと行動に移せない
・自分の言動を客観的に捉えられない
・どんな行動を取るべきか分かっていない
・どうすれば解決できるかの見通しが持てない

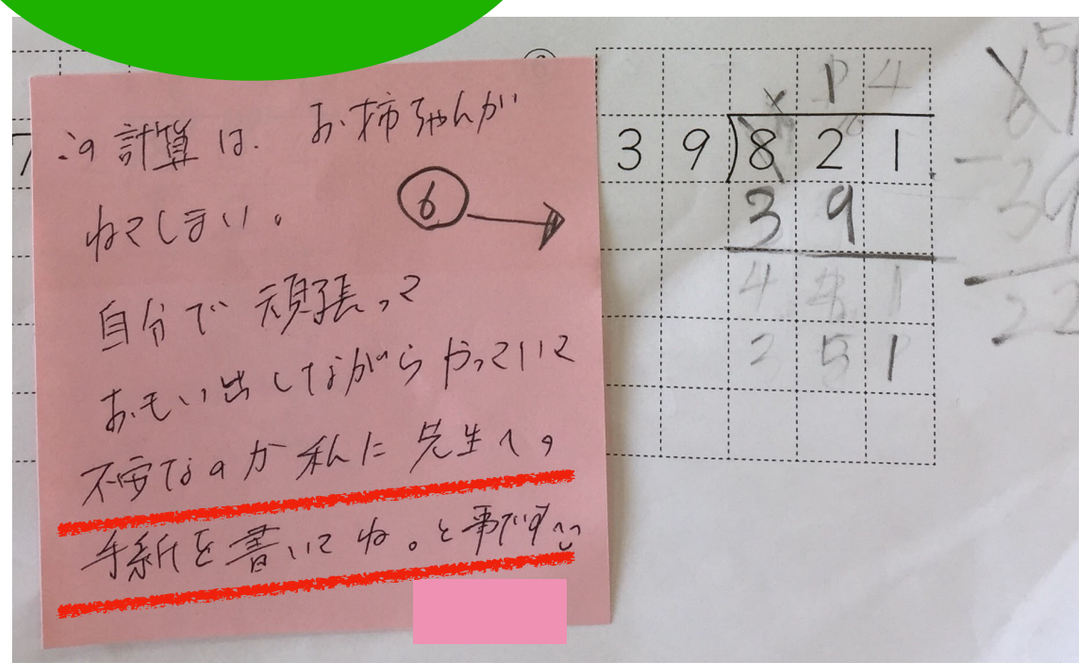
支援学級担任として

今年は支援学級担任

４月当初の連絡帳　お母さんからのコメント

友達とあったみたい。よくわかりませんが，難しいです。

自分で伝える事が出来ない



４月の登校率・遅刻せずに登校した割合

	登校率	遅刻せずに登校した割合
４月	70%	17%

支援学級担任として

来年は中学生

環境の変化に左右されないAくんを目指して

今年の目標は

自分で何とかできる自信をつける！

生活改善のために

原因の１つは，，

遅刻・欠席が多い理由 → 就寝時間が遅い

・毎日２３時を過ぎている。

・宿題への取り掛かりが遅い。

そこで，

担任に宿題終了メールをすることで早めの行動を促す。 → 慣れてきたら予定アラームで自分で行動に移す。

アシストスマホの活用

生活改善のために

アシストスマホ

選んだ理由

- アシストメールで定型文送信ができる。
- 必要なアプリだけ入れられ，シンプル。
- 管理者側から予定アラーム設定が可能。

実践内容

① 自分で起きる。 ➡ 目覚ましアラーム

② 宿題，明日の準備を早めに。 ➡ 担任に報告メール

③ 準備を自分でする。 ➡ 写真，持ち物リスト

生活改善のために

アシストメール（定型文）

メール内容

宿題をこれから始めます。
宿題が終わりました！
明日の準備，終わりました。
おやすみなさい。

実際に送られてきたメール

生活時間の改善に向けて

就寝時刻を早くするために

結果は口頭で確認

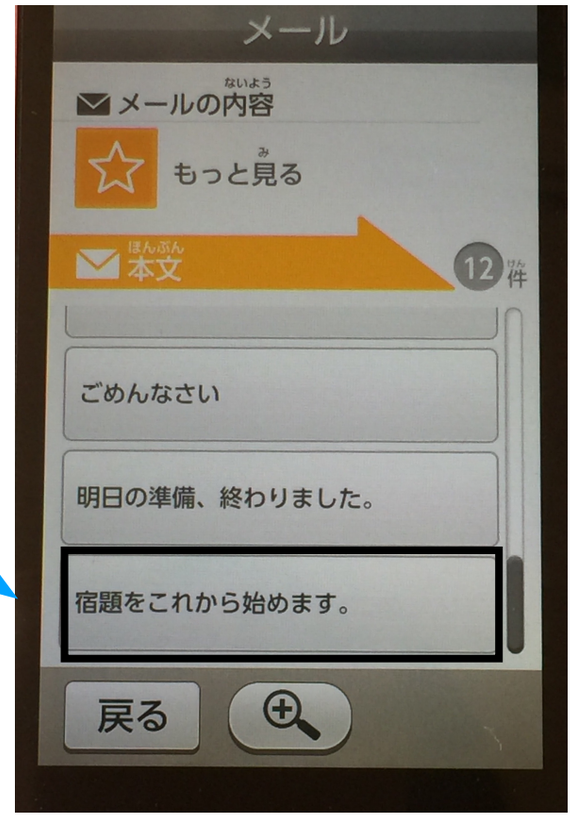
記録でも確認

	5月	6月	7月	9月	10月	12月
自分で	放課後スケジュール表の自己作成			就寝時刻の自己記録		
教師と	アシストメールによる教師へのメール				予定アラーム設定	
追加したこと					日中ベッドで遊ばなかったらご褒美シール	

ベッドの上で遊んで過ごす→昼寝をしてしまうんだ！

生活時間の改善に向けて

アシストメール（定型文）



メール内容

宿題をこれから始めます。
宿題が終わりました！
明日の準備，終わりました。
おやすみなさい。

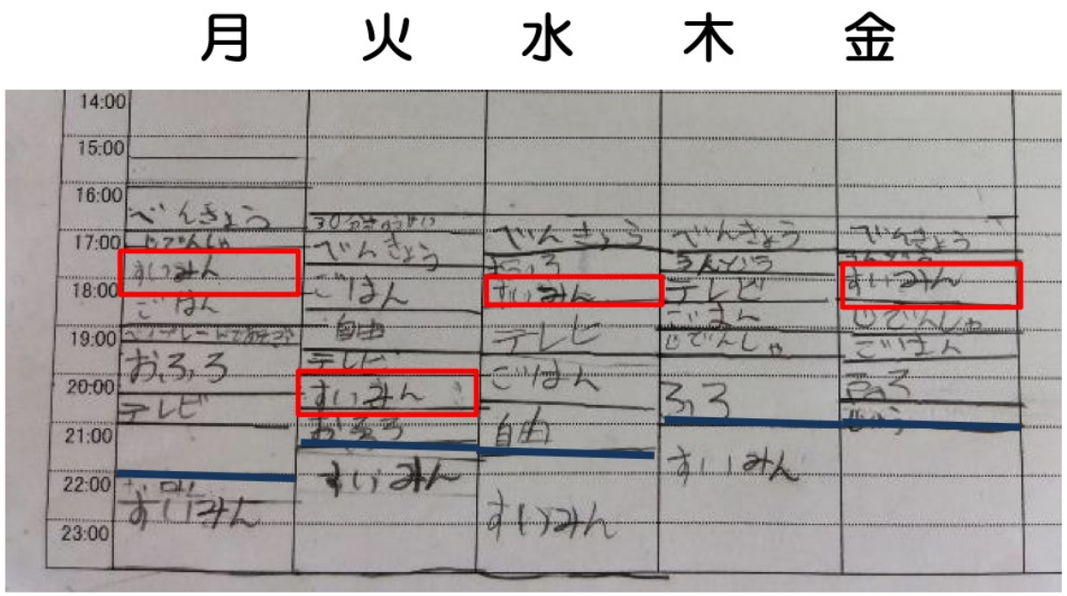
実際に送られてきたメール

生活時間の改善に向けて

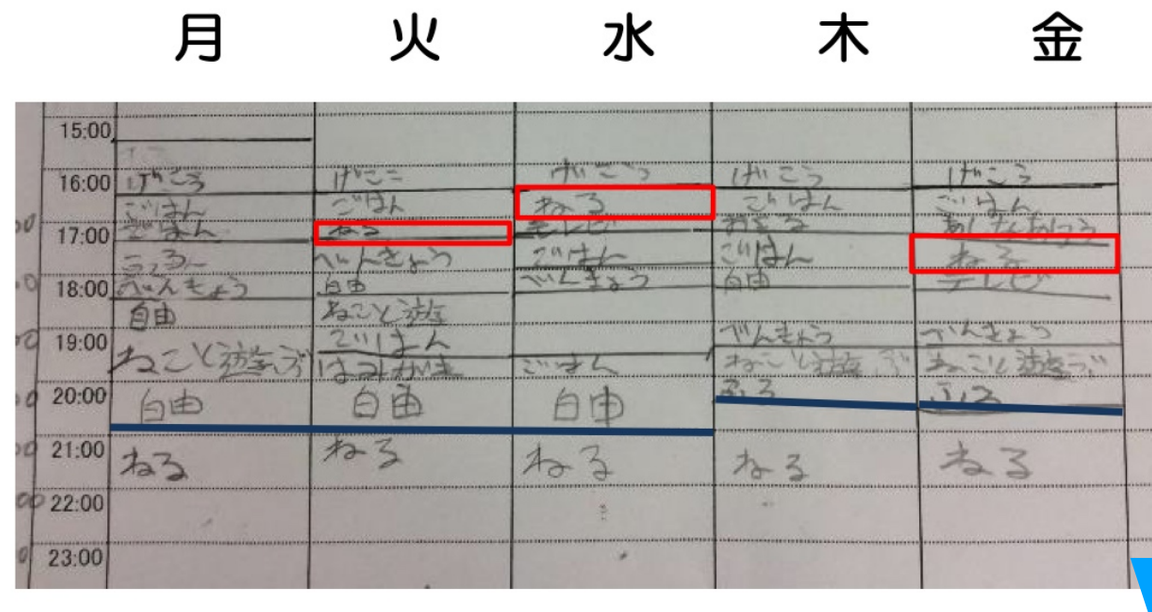
6月より担任への
報告メールスタート

5月～9月放課後スケジュール表の自己作成

〈5月〉



〈9月〉



5月・・・就寝前に，仮眠（すいみん）をほとんど毎日１時間程度挟む予定を計画

9月・・・仮眠（ねる）の計画の回数が減り，各時間も３０分ほどに減って

しかし９月平均
21:39宿題終了

5月・・・就寝時間目標（平均）２１：２０

9月・・・就寝時間目標（平均）２０：４５

仮眠ではなく，就寝時間を早めようとする
意識が高まりつつある

その結果・・・・遅刻が減ってきた。

生活時間の改善に向けて

１０月より就寝時刻の自己記録

〈１０月〉

<就寝時間>（寝る時間）　目標 10:00

1	:	9	11:56	17	:	25	11:30
2	10:21	10	:	18	修	26	10:51
3	11:55	11	11:02	19	学	27	12:10
4	11:14	12	11:02	20	旅	28	11:50
5	10:54	13	11:52	21	行	29	12:10
6	:	14	:	22	:	30	10:55
7	:	15	10:54	23	11:30	31	10:09
8	:	16	:	24	10:40		

〈１１月〉

ベッドで遊ばなかったらシールを貼る

ねた
<就寝時間>（寝る時間）　目標 10:00

ねる時間までベットにいかない

1	9:58	9	9:50	17	:	25	:
2	:	10	10:09	18	:		10:51
3	:	11	10:00		11:06		10:51
4	:	12	10:31		8:31		9:52
5	:		9:58	21	10:37	29	9:55
6	11:05		10:58	22	:	30	10:31
7	9:58		:	23	11:10	31	9:00
8	9:49		11:02	24	:		

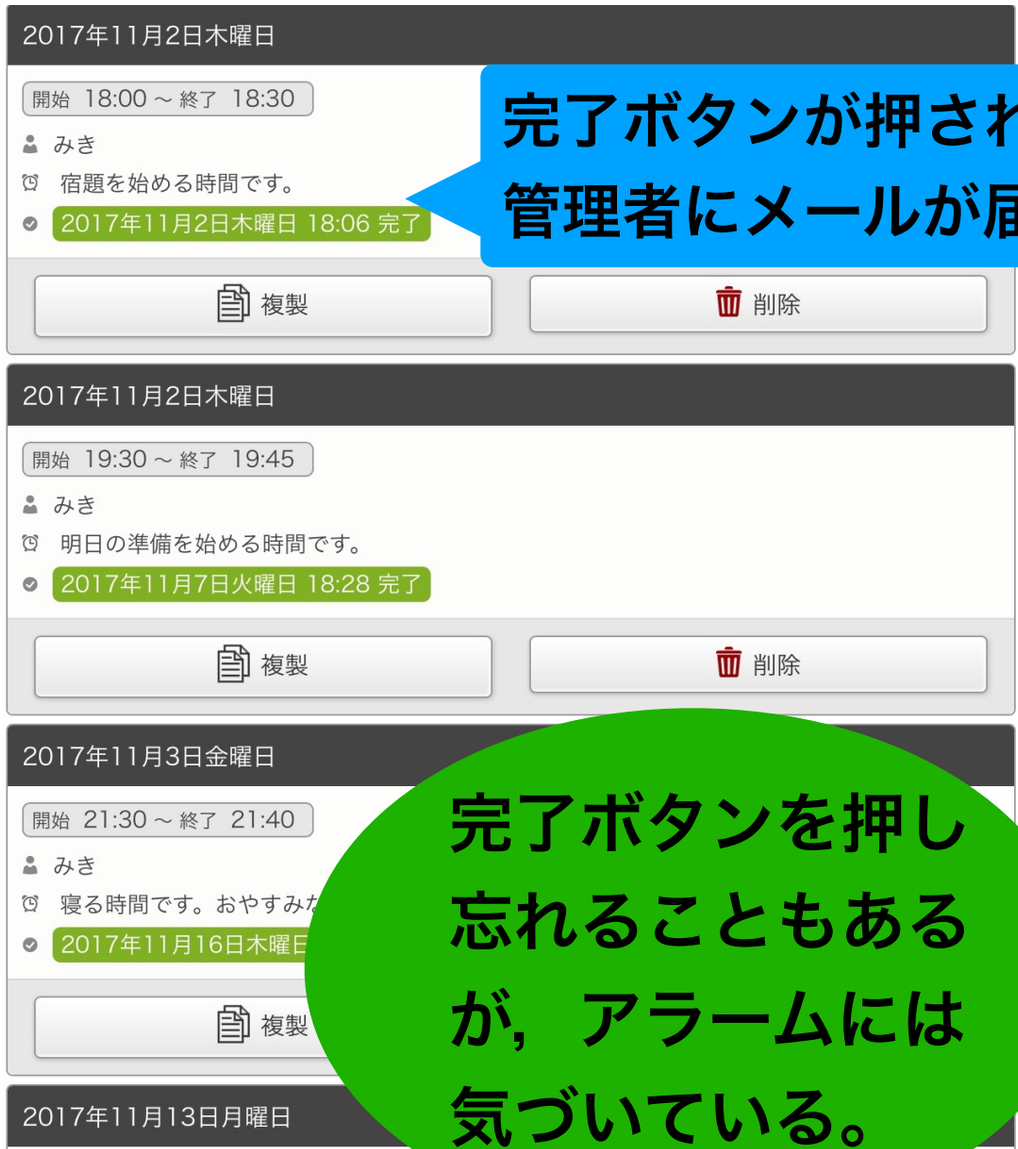
平均就寝時刻：午後11:14 → 午後10:16

少しずつ就寝時間が早くなってきた。

生活時間の改善に向けて

１１月よりアラーム設定での自己管理スタート　＆
寝るまでベッドに行かなかったらご褒美シールスタート

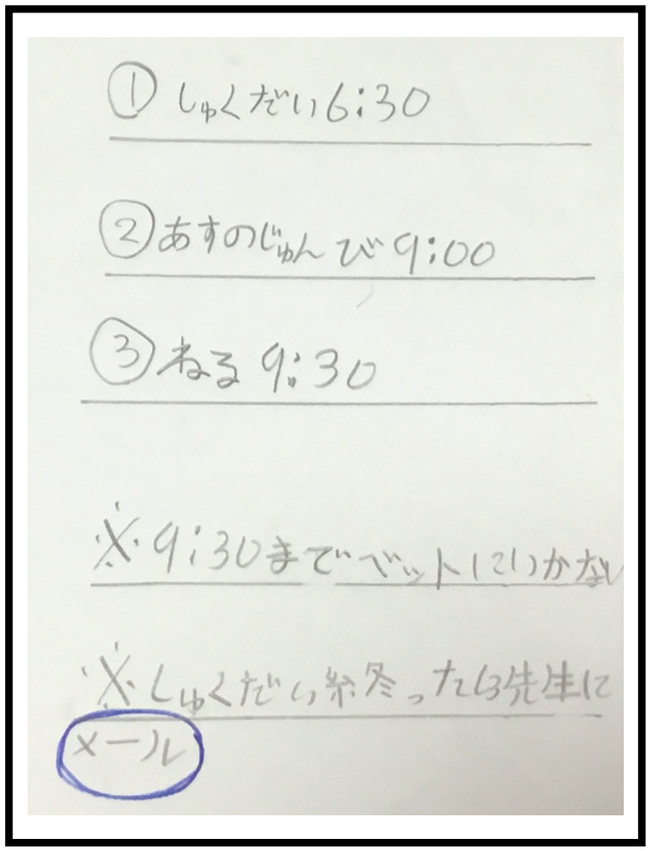
〈アラーム設定〉(管理者側)



完了ボタンが押されると管理者にメールが届く。

完了ボタンを押し忘れることもあるが，アラームには気づいている。

〈Aくんの決めた目標〉



教師へのメール送信と併用することに。

生活改善のために

メールでのエピソード①

一昨日 19:58

宿題スタート
宿題をこれから始めます。

一昨日 21:14

宿題が終わりました！

関心！おやすみ！

感心！

今日 19:21

宿題
徳永先生たぶんわいるたんぽぽにわすれたかました

ちゃんと伝えられたね。

漢字がんばってね。終わったらまたメールちょうだいね。

宿題の入ったファイルを学校に忘れた事を自分から伝えられた。

メールでのエピソード②

Thu, 18:42

宿題スタート
宿題をこれから始めます。

Thu, 19:35

宿題
普通で調べてもでなかぢたからにゅうすてゆうやつでしらべ手も出ませんでした

Thu, 19:53

わかりました。がんばって調べる方法を考えたんだね。そのまま持ってきていいよ。

今日は早く宿題始められたね！

はい分かりました。

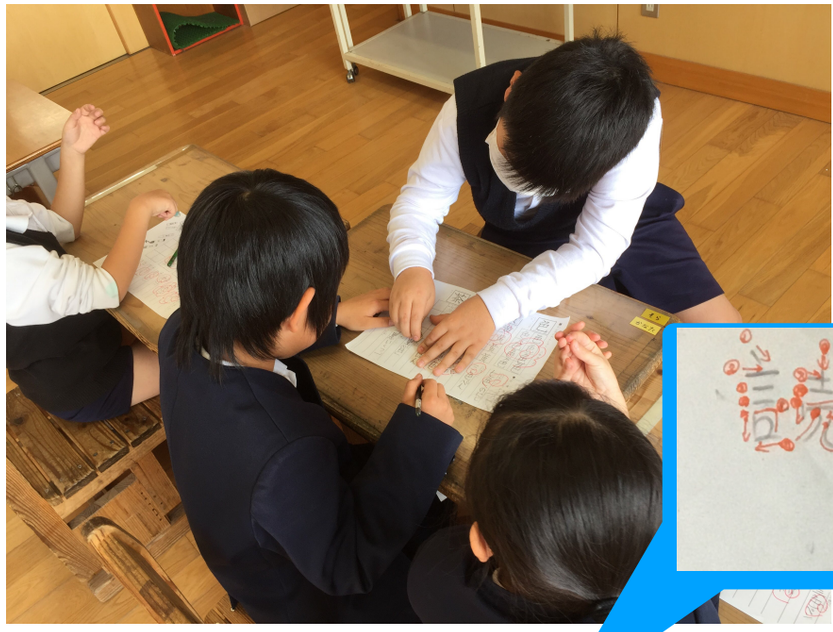
Thu, 20:37

がんばれ！今日は早く寝れるかな？

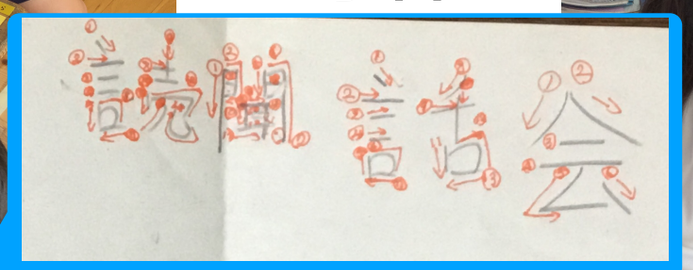
「先取点」の意味調べの宿題を自分なりに工夫したが，調べられなかった事を伝えられた。

自信をつけるために

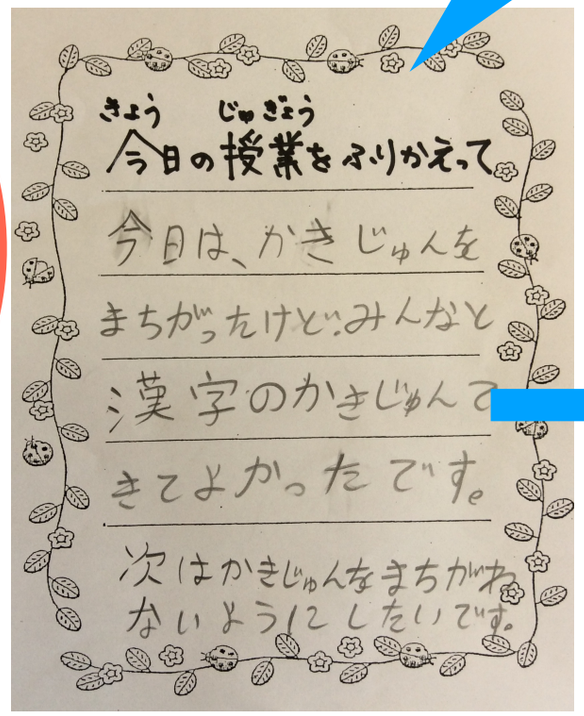
① 人に教えて自信をつける　漢字を教えたり，読み聞かせをする。

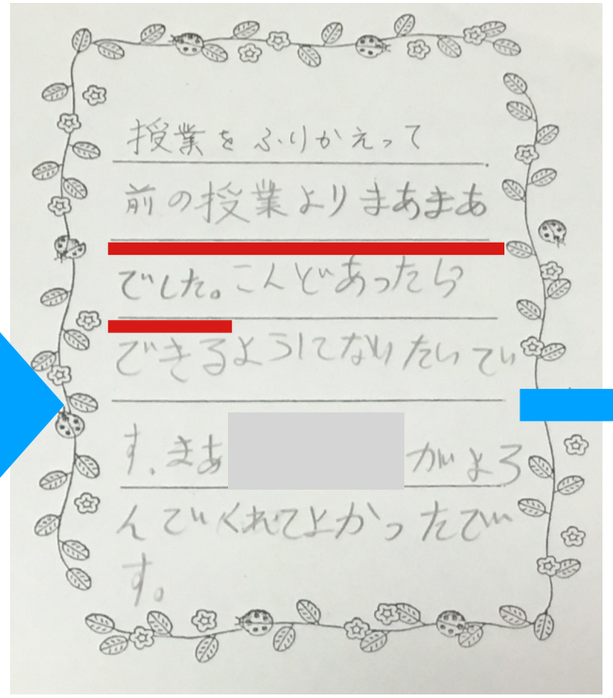


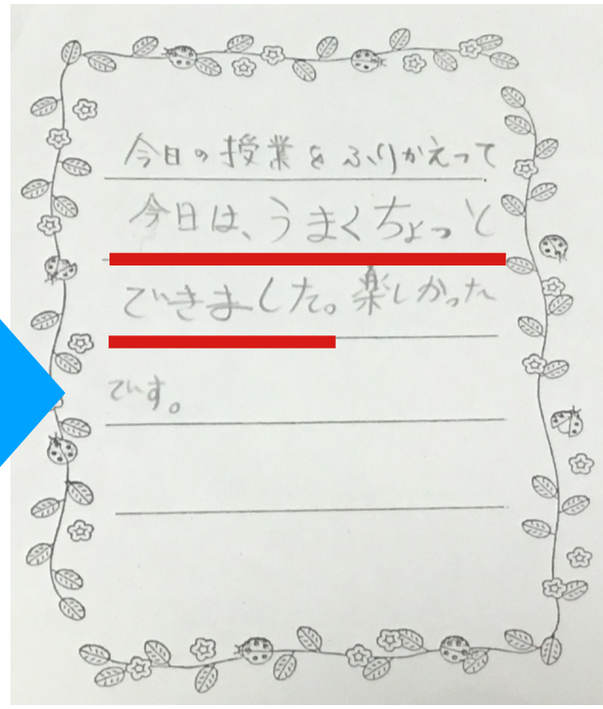
この後
こっそりと
予習



自信が少
しずつつ
いてきた。







自信をつけるために

② ストレスマネジメントの方法を知る

学期始めのAくんの様子

友だちとのトラブル

➡

目を真っ赤にして座りこむ。

教室を飛び出してしまう。

➡

気持ちの切り替え方や対処方法がわからない。

実践内容

困ったことが起きたら，スモールステップで考えて，次に生かす。

自信をつけるために

② ストレスマネジメントの方法を知る。

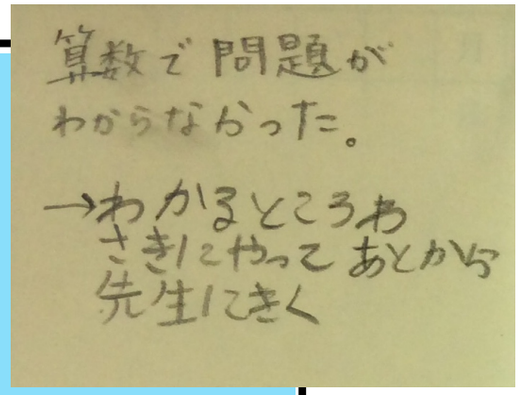
❶ ストレスがかかった出来事を書き出す。

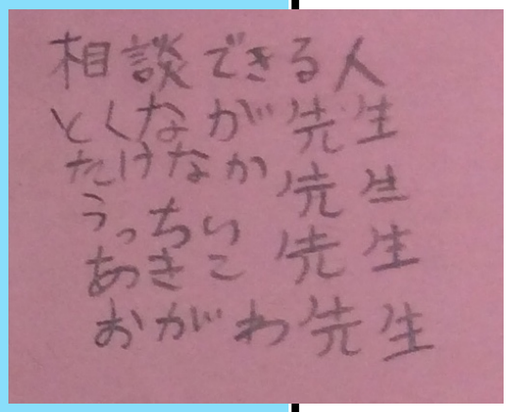
❷ 人に伝える。

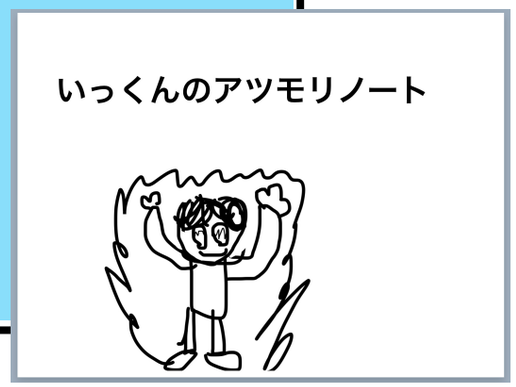
❸ サポートしてくれる人を増やす。

❹ 何かあった時どうすればいいかイメージする。

❺ 自分ノートにまとめる。







自信をつけるために

② 自分ノート

いっくんのアツモリノート

使用アプリ

Book Creator

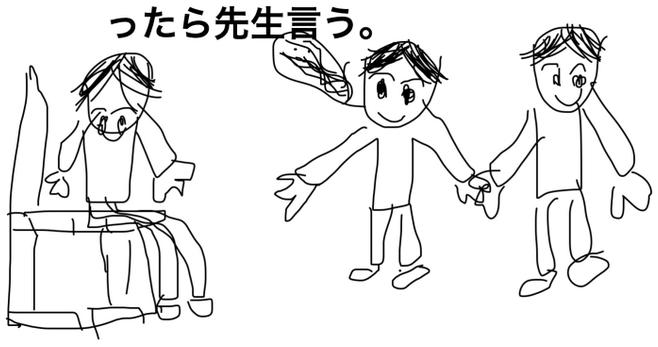
ipadでまとめていく。
プリントアウトして絵本台紙に貼っていく。

選んだ理由

・4年生時から使用のため慣れている。
・字で書くよりきれいにまとめられる。

友だちに何か言われたら

友達と話してまとまらなかったら先生言う。



テストの点数が友達より悪かったら

気持ちを整理するため離れる

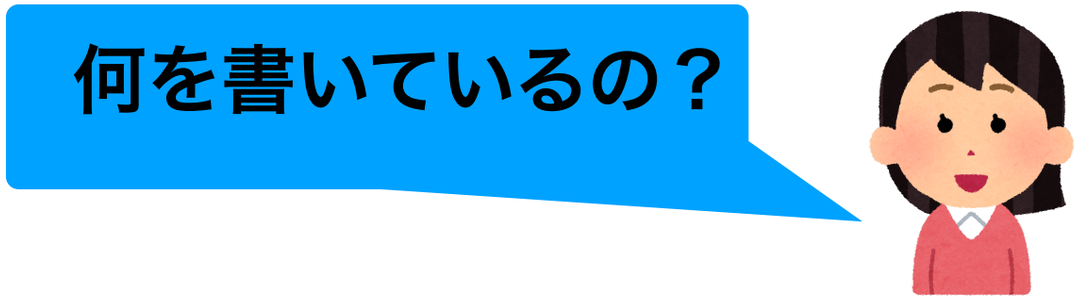
落ち着いたら教室戻る

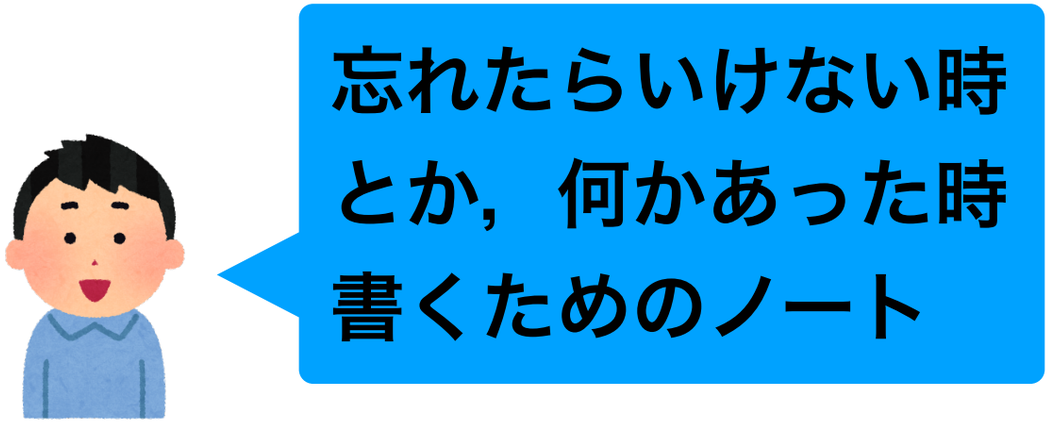
人に注意されたら分かったと言う

自信をつけるために

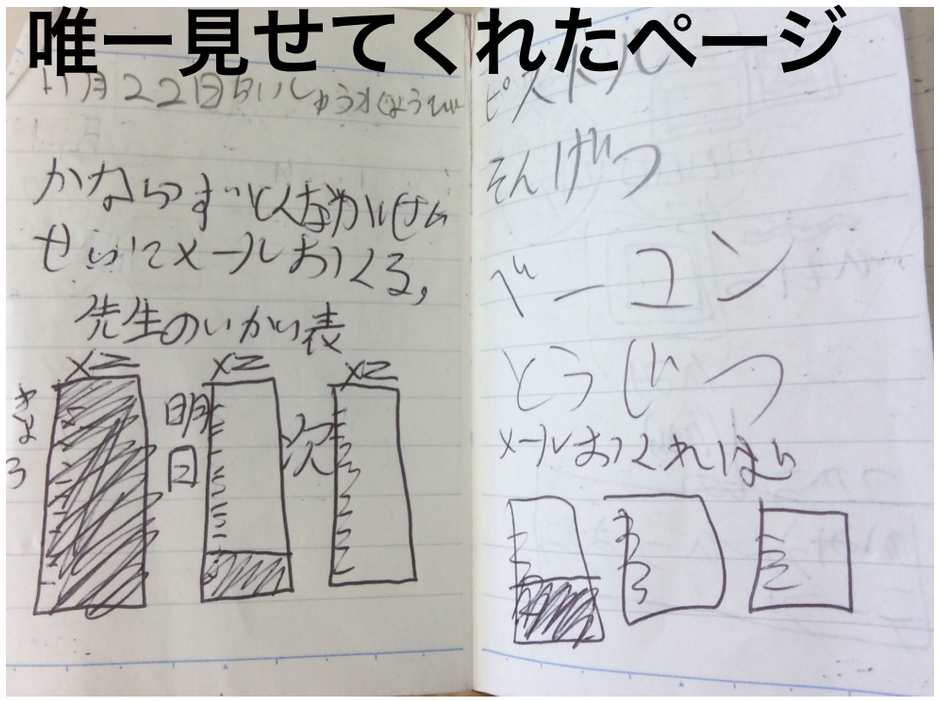
いつの間にか
メモ帳を自分で用意

自分なりの解決方法





唯一見せてくれたページ



苦手を解決するために

漢字が読めない

漢字が書けない

やりたくないなあ。

分からなければ
調べればいいんだ。

やってみよう。

実践内容

分からない漢字を自分で調べる。

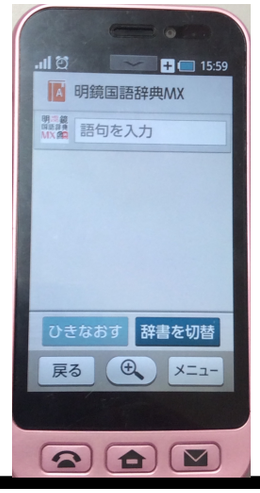
ipadのアプリ

漢字検索　筆順辞典　もじかめ　こどもテキスト

アシストスマホ

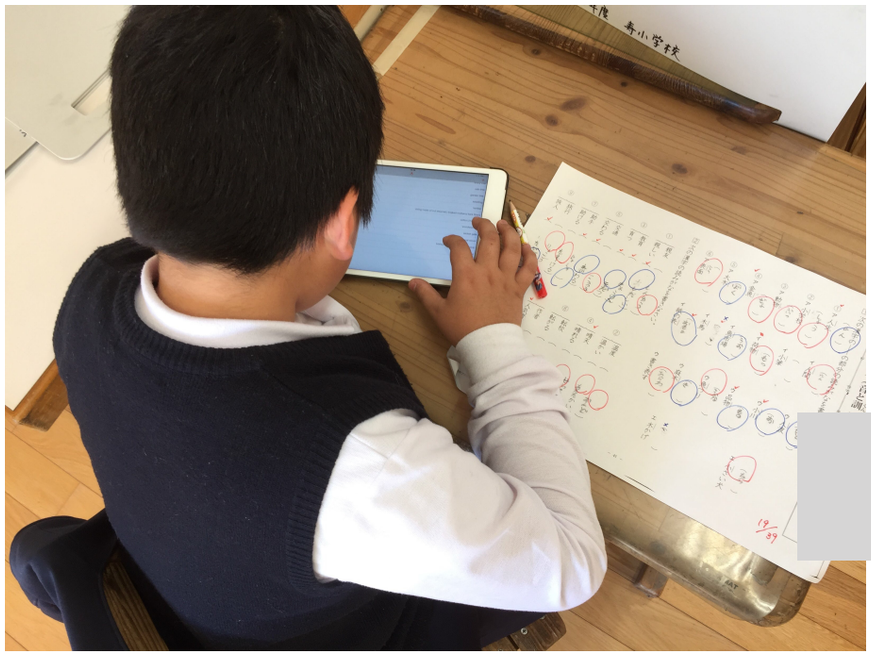
明鏡国語辞典MX

苦手を解決するために

漢字を書く時	 アシストスマホ 明鏡国語辞典MX	・家庭で日記を書く時 ・漢字テストのやり直しの時
読み方を調べる時	漢字検索　筆順辞典	・熟語が分からない時 ・書き順が分からない漢字を調べる時
文章にルビを振る時	もじかめ　こどもテキスト	・まとまった文章を読みたい時 ①　→テキスト化 ②　→3年生以上の漢字の読みを変換

苦手を解決するために

「印刷」はどう読むのかな？



正しく書ければ
候補が出てくる

字

那
深
処
没
滑

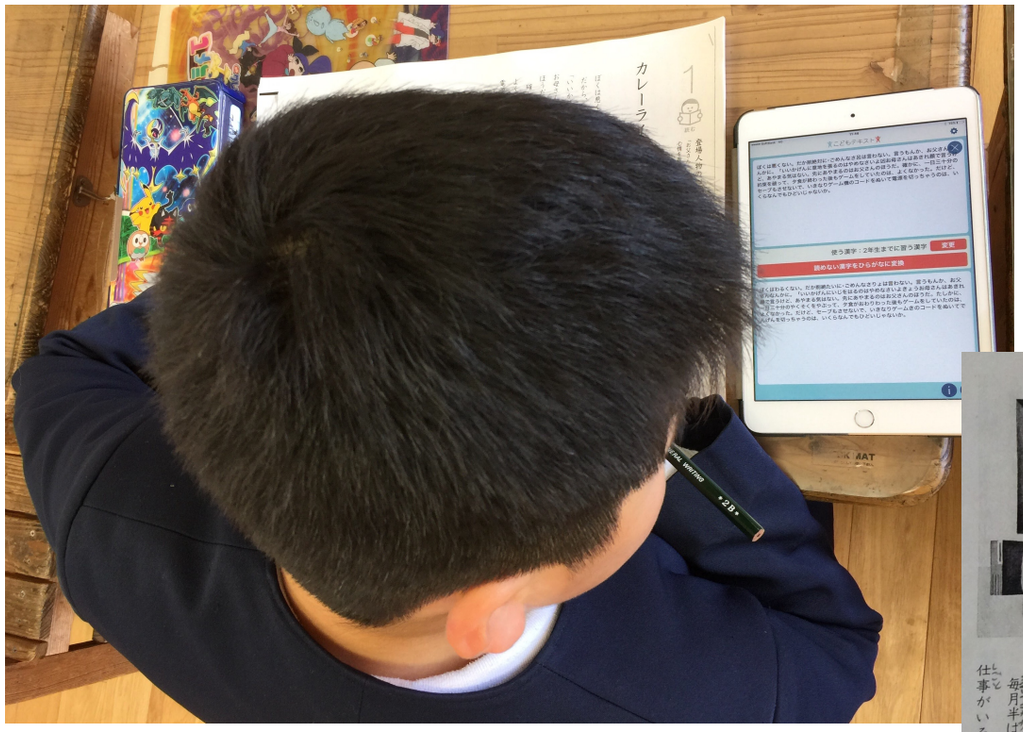
正しく漢字が出
てこない時は

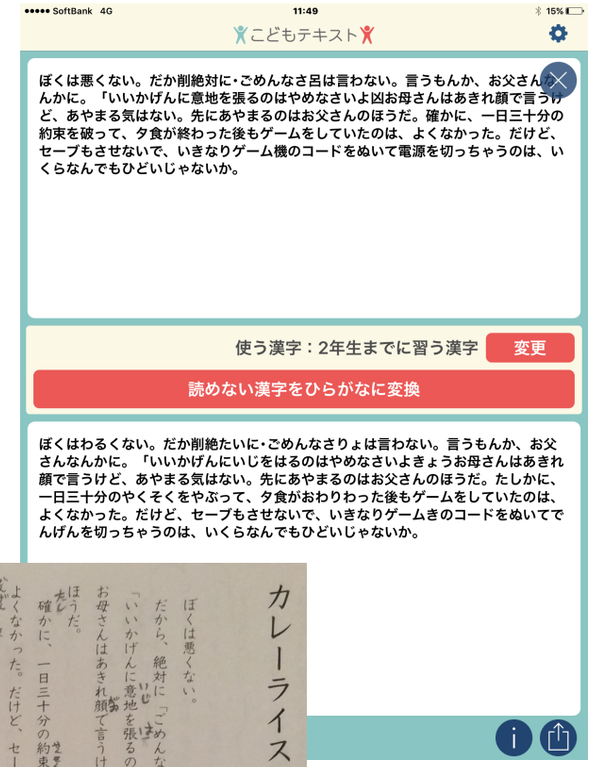
筆順 常用漢字

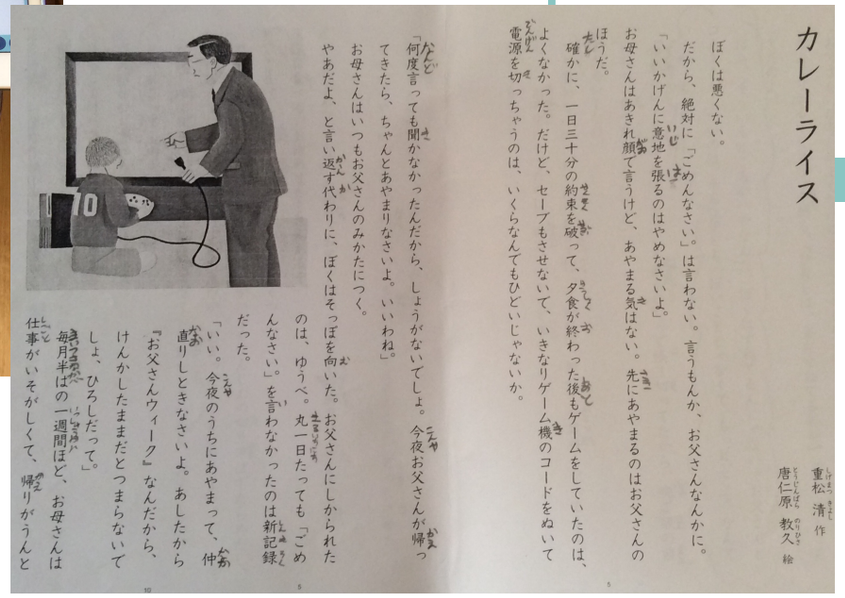
「印」と「刷」を調べる。

苦手を解決するために

文章にルビを自分で打つ。
～6年生の教科書を読んでみよう～







カレーライス

ぼくは悪くない。

だから、絶対に「ごめんなさい」は言わない。言うもんか、お父さんなんかに。

「いいかげんに意地を張るのはやめなさいよ」

お母さんはあきれ顔で言うけど、あやまる気はない。先にあやまるのはお父さんのほうだ。

確かに、一日三十分の約束を破って、夕食が終わった後もゲームをしていたのは、よくなかった。だけど、セーブもさせないで、いきなりゲーム機のコードをぬいて電源を切っちゃうのは、いくらなんでもひどいじゃないか。

「何度言っても聞かなかったんだから、しょうがないでしょ。今夜お父さんが帰ってきたら、ちゃんとあやまりなさいよ。いいわね」

お母さんはいつもお父さんのみかたにつく。

やあだよ、と言い返す代わりに、ぼくはそっぽを向いた。お父さんにしかられたのは、ゆうべ。丸一日たっても「ごめんなさい」を言わなかったのは新記録だった。

「いい。今夜のうちにあやまって、仲直りしときなさいよ。あしたからは『お父さんウィーク』なんだから、けんかしたままだとつまらないでしょ、ひろしだって」

毎月半ばの一週間ほど、お母さんは仕事がいそがしくて、帰りがうんと

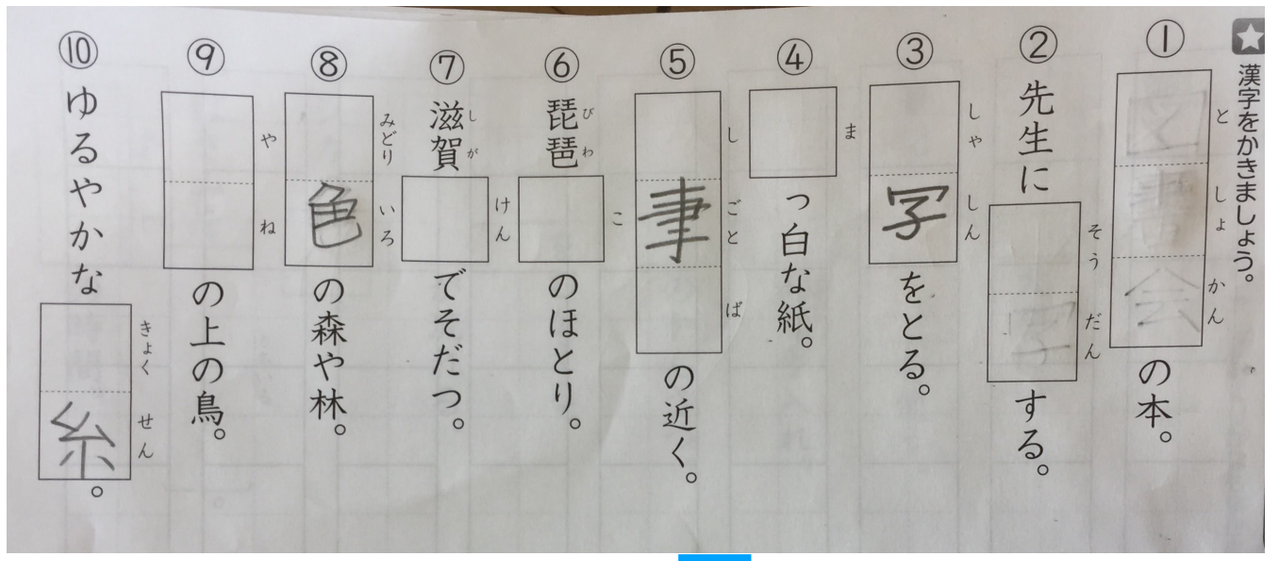
重松 清 作
唐仁原 教久 絵

・６年生の教科書を読むことができたことで，やれば出来るという自信が持てた。社会の学習でも自ら同じ方法で読もうとする意欲が見られた。

苦手を解決するために

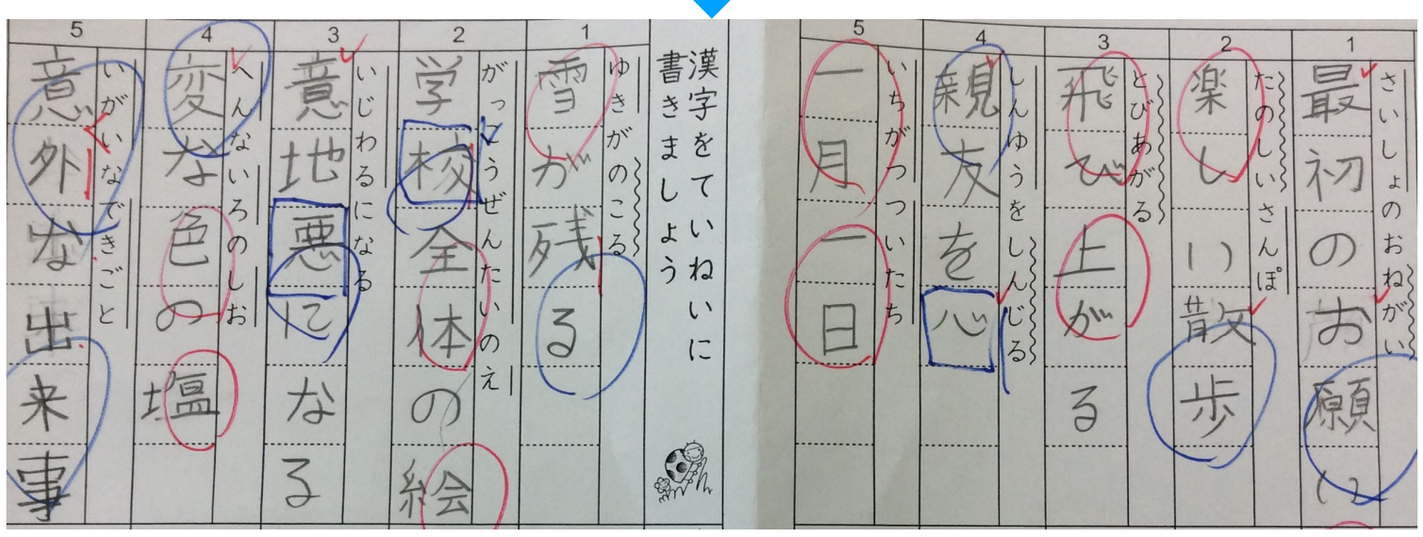
・漢字テストにも意欲を見せるようになってきた。

〈４月〉



書いた漢字も
消してしまう。

〈１２月〉



赤丸・・自分で書けた字

青丸・・調べて書いた字

中学進学に向けて

① 中学校の先生との授業

中学校の先生と支援学級での交流授業。

② 中学校の見学

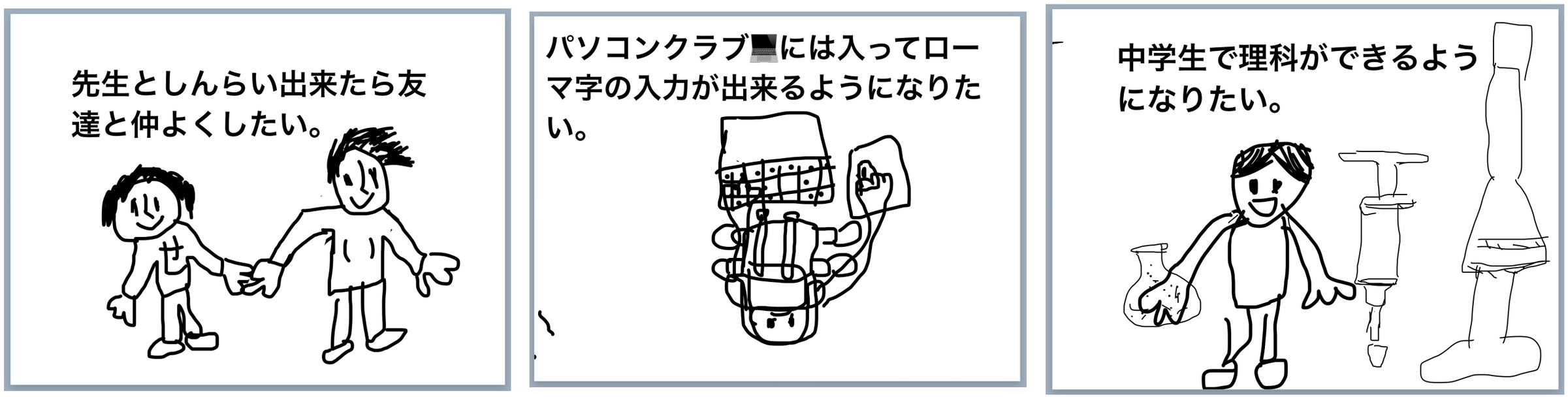
中学校の特別支援学級の見学。

中学進学に向けて

・中学校の先生に帰宅時間や部活動の事など気になっている事について話を聞けて安心した。

・見学する事で，中学校に進学してからの自分をイメージする事ができた。

〈いっくんのアツモリノートより〉　～中学校に向けて編～



児童の変容

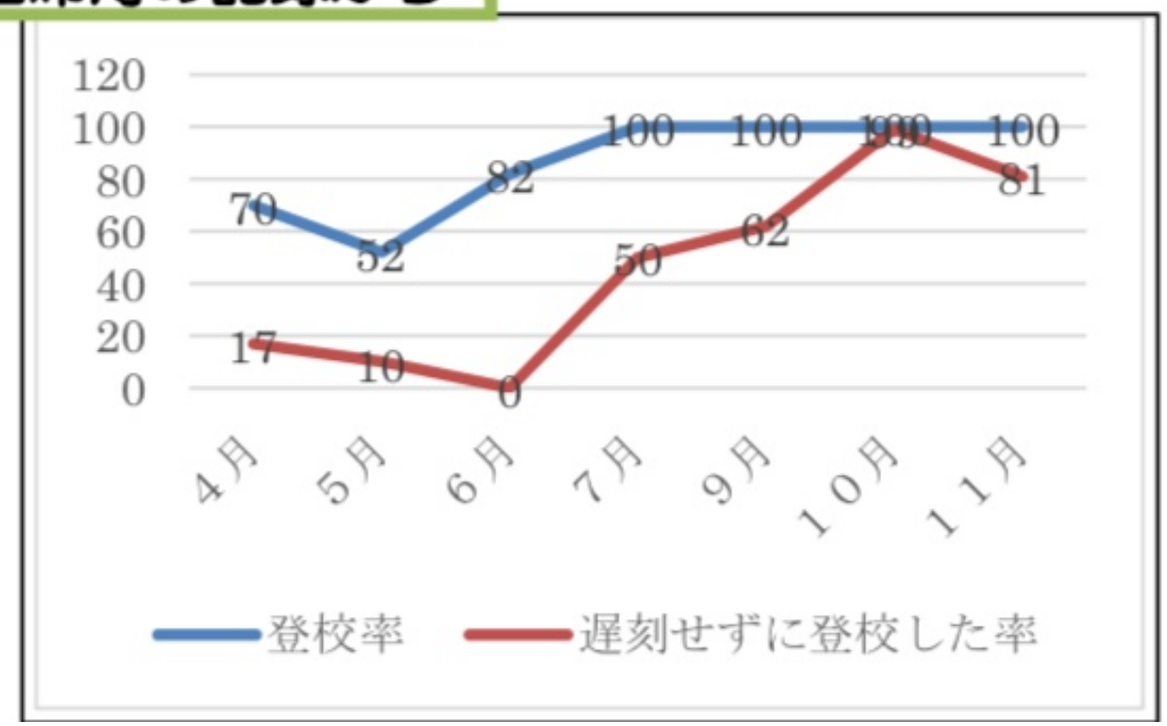
・週末明けの欠席がほとんどなくなり，遅刻することも少なくなった。

・宿題を毎日提出できるようになった。

・歩いて下校するようになった。

・早めの就寝を心がけるようになった。

出席簿の記録から

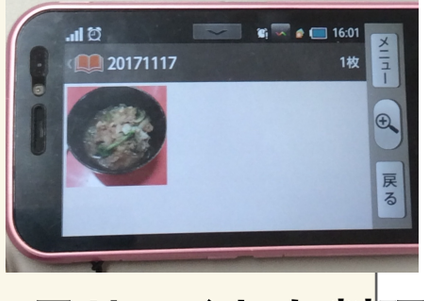


・何かあった時も「大丈夫」ということが多くなった。

児童の変容

連絡帳の記録より

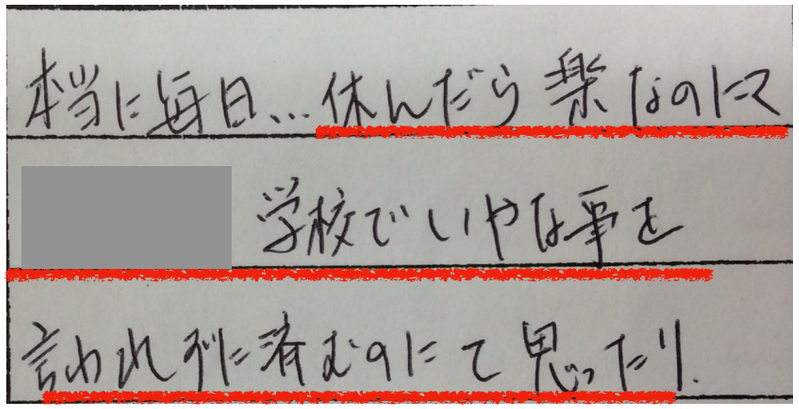
５月～７月	・友達と何かとあり，でも行ける所ができたことで落ち着いてきたかな。 ・昨年の○○はどこへ?と思うぐらいに。 ・留守番してくれました。 ・宿題をしているのでびっくりしています。 ・下校も毎日一人で帰ってきます。遅いとドキドキしますが。
9月～12月	・ここ数日はお友達と下校したり。今を大切にしたいな。 ・「大丈夫。」と言って。本当に前とちがって，友達と仲良くしたりケンカしたり，よくがんばっていると思います。 ・今家で料理を作ってくれます。 ・私が帰ってくる前に寝ている事が多くなりました。(母親仕事で22時帰宅のため) ・先生と走るんだと。(朝のかけ足運動)



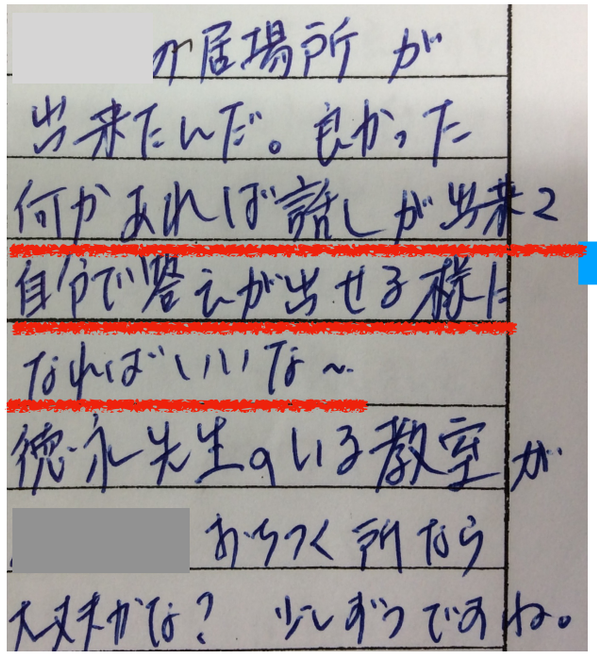
写真で見せてくれた料理

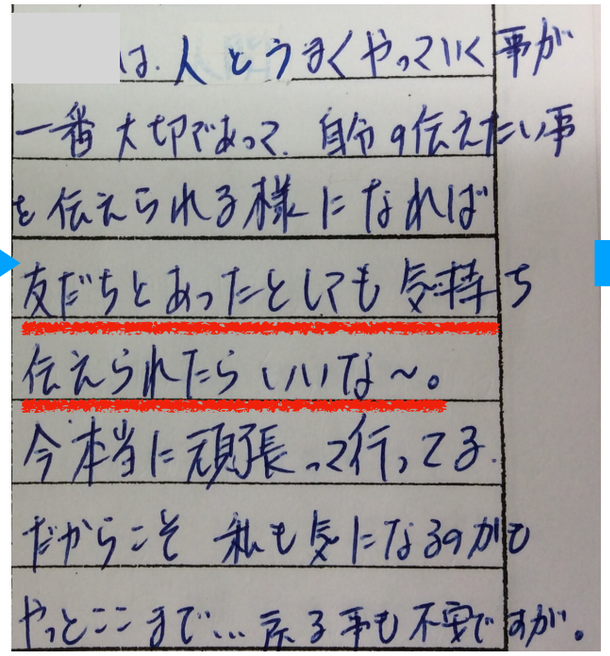
児童の変容

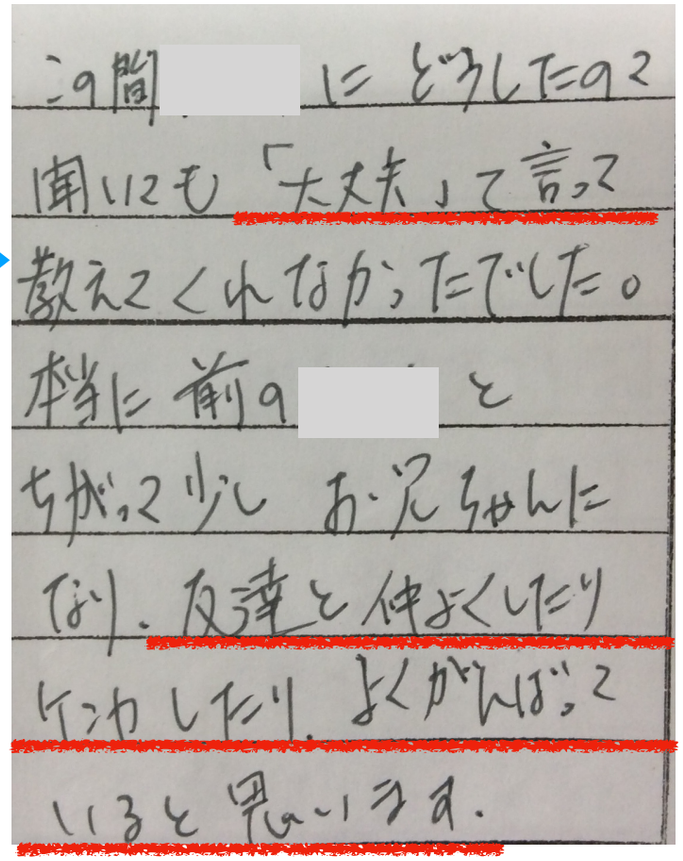
連絡帳の記録より


本当に毎日…休んだら楽なのに
[redacted] 学校でいやな事を
言われて泣くのにて思ったり。

Aくんの成長とともに
お母さんの気持ちも変化


[redacted] が居場所が
出来たんだ。良かった
何かあれば話しが出来て
自分で答えが出せる様に
なればいいな～
徳永先生のいる教室が
[redacted] おちつく所なら
大丈夫かな？ 少しずつですね。


[redacted] は、人とうまくやっていく事が
一番大切であって、自分の伝えたい事
も伝えられる様になれば
友だちとあったとしても気持ち
伝えられたらいいな～。
今本当に頑張って行ってる。
だからこそ 私も変になるのかも
やっとここまで…戻る事も不安ですが。


この間 [redacted] にどうしたの？
聞いても「大丈夫」って言って
教えてくれなかったでした。
本当に前の [redacted] と
ちがって少し お兄ちゃんに
なり、友達と仲よくしたり
けんかしたり。よくがんばって
いると思います。

とくながせんせいへ

[redacted]がいやなとき話しをきいてくれてありがとうございます。

[redacted]も中学校でいっぱいいやなことあるからそれをのりこえて先生たちにあんしんできるようにがんばります。中学生になるまでおせわになるかもしれません。先生これからもよろしくおねがいします。

[redacted]より

Aくんからの手紙

4年生の終わりのころより

・ずっとたくましくなったAくん
・どうすればいいかが分かって方法を身に付けたAくん
・助けを求める事を覚えたAくん
・なりたい自分ややりたいことを語り始めたAくん

↓

今の姿を今度こそ次のステージへ

魔法のプロジェクト2018 魔法のダイアリー

見通しを持つことで,
交流授業に自信を持って参加する
～外国語科での取り組み～

英語指導専科 徳永みき

共同研究者 支援学級担任 佐々木 聖

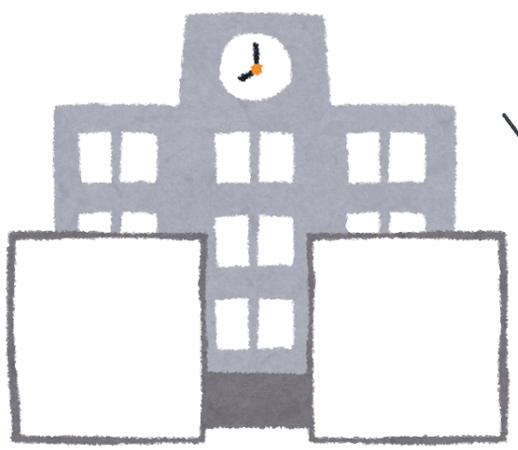
市内の小学校４校で週２時間
５，６年生の授業を担当

寿小学校

A小学校

Ｂさん在籍

下名小学校



T小学校

はじめに

「外国語科」における目標

言語活動を通して → 大事なのは友達とのやり取り

・外国語の音声や基本的な表現へ慣れ親しむ。

・簡単な文や文構造を理解する。

・身近で簡単な事柄について，自分の考えや気持ちなどを，伝え合うことができる。

はじめに

まずは,

新しい言語材料を使って，コミュニケーションゲームなどを友達と楽しみ，慣れ親しむ。

単元の最後の

My Book

の目標は

自分のことを友達に伝えられる。

はじめに

「外国語科」における目標

新しく入った「文字指導」

・アルファベットの大文字，小文字が読める。書ける。

・活字体の文字と結び付けて発音する。

・単語を写すことができる。

はじめに

外国語を教えるに当たって，

授業で子ども達に伝えてきたこと

間違えて当たり前。まずは，チャレンジ。

英語を使って

・友だちのことをたくさん知ろう。

・クラスの友だちともっと仲良くなろう。

仲間作り

・分からない時は，教えあって。
聞き合うことも大事なコミュニケーション。

対象児
Bさんについて

対象児Bさん

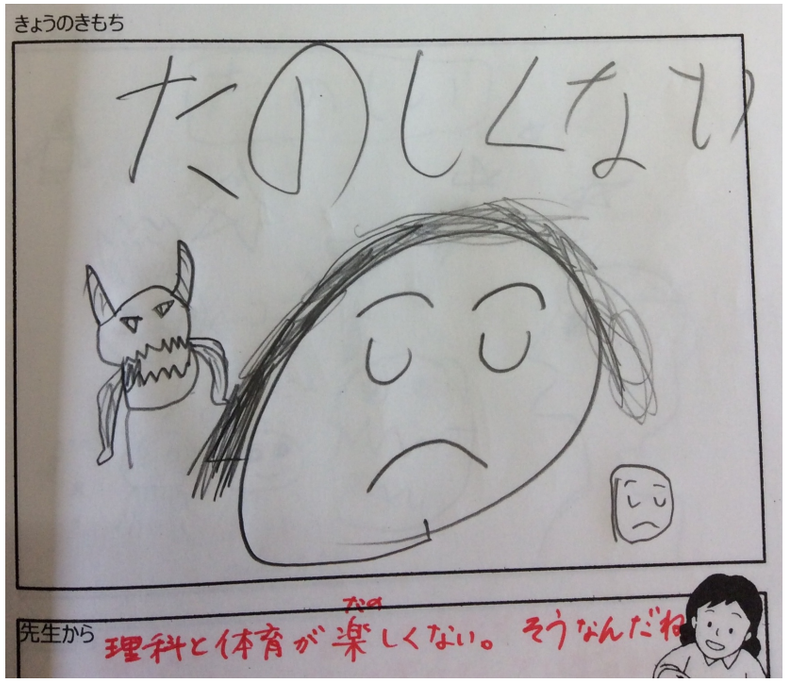
・小学校６年生 男児
・４年生から支援学級（知的）在籍
・２年生内容の算数，３，4年生内容の国語を学習中

・「読む・書く」より「聞く・話す」が得意
・言葉だけよりも絵などイメージできるものがある方が理解しやすい。
・これまで，調べたり，確認する方法で学習を進めてきている。
・タブレットは，家で使用しており，五十音入力で，検索機能を使用できる。

対象児Bさん

体育や図工は得意。でも，交流学級の授業では

「できないかも」の不安で，
遠慮がちになってしまう。



「分からなかったらどうしよう」
「みんなみたいにできないかも」

なんとなく，学校が楽しくない

目標と方策

外国語科は 全員のスタートラインが同じ

初めて学習する「言葉」
取り扱う単語も，児童の身近なもの

これまでの学習習得に左右されない。

目標と方策

「外国語科」におけるAさんの目標

・外国語の音声に慣れ親しむ。

・絵を手がかりに，自分の考えや気持ちなどを，友達に伝ようとする。

・調べる手段を持つことで，安心して授業に参加する。

目標と方策

① 予習で見通しをつけておくことで，安心して授業に参加する。

② 認められる場面を設定することで，自己有用感を高める。

③ 調べて解決することで，自分自身の学びにつなげる。

1 学期は，まず

授業参加に意欲と自信を持たせるために

①と②をスタート

目標と方策

① 予習で見通しをつけておくことで，安心して授業に参加する。

支援学級で

・授業で学習する単語や文章に，英語専科が録音した音声を聞いて，慣れ親しんでおく。

DropTalk

・ゲームを通して，アルファベットに親しませる。

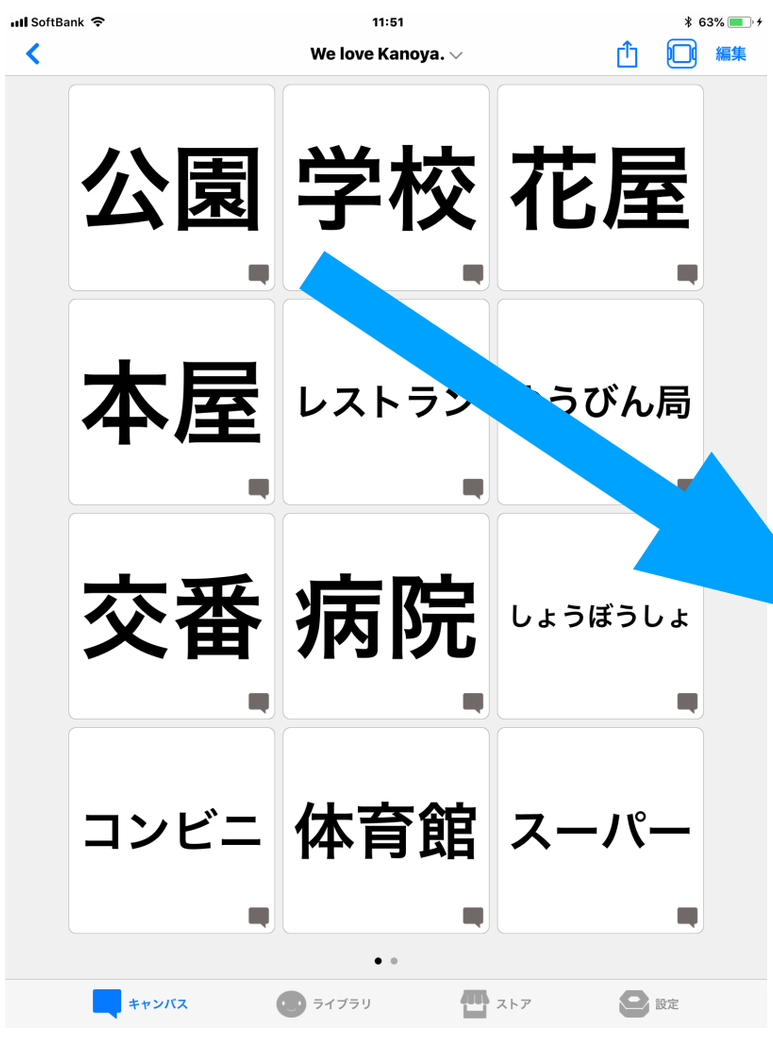
Alphabet stones

ゆびドリル アルファベット

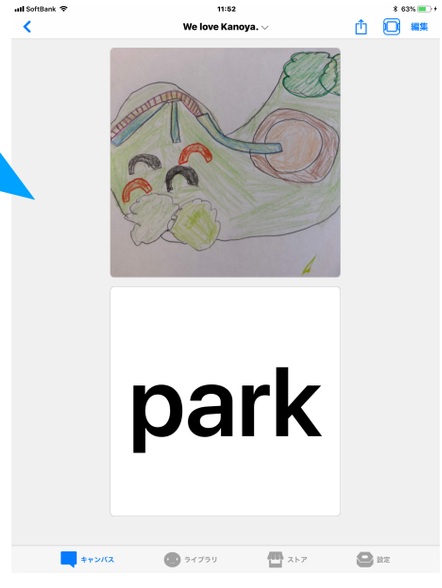
目標と方策

① 予習で見通しをつけておくことで，安心して授業に参加する。

支援学級で



1日２回
５分間ずつ



目標と方策

① 予習で見通しをつけておくことで，安心して授業に参加する。

支援学級で

学習している様子

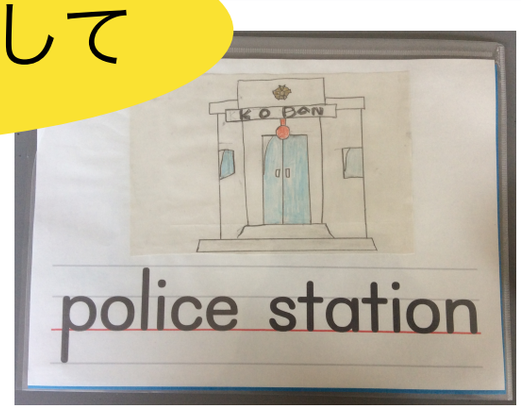
目標と方策

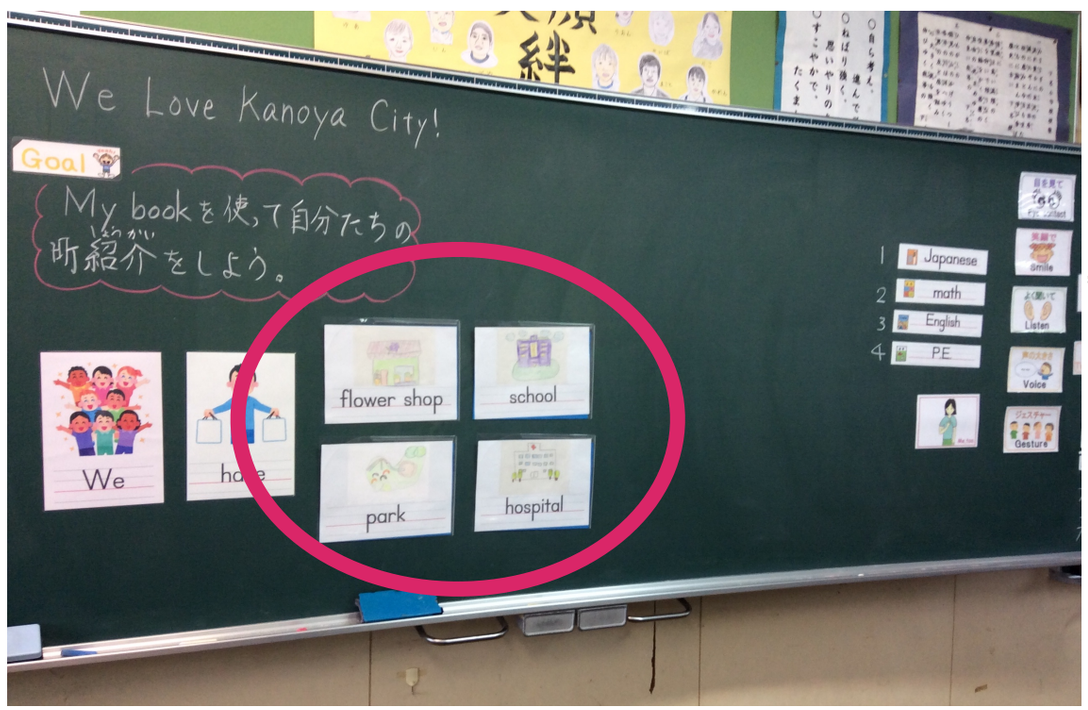
② 認められる場面を設定することで，自己有用感を高める。

外国語科の授業で

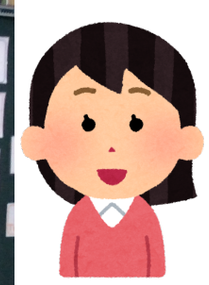
得意な絵を生かして

・Ｂさんが描いた絵を教師がピクチャーカードとして使用する。



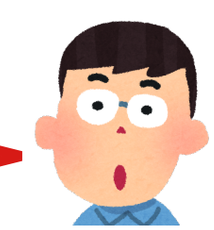


単元の終わりで，みんなに紹介



実は，この絵，Ｂくんが描いてくれたものなんですよ。

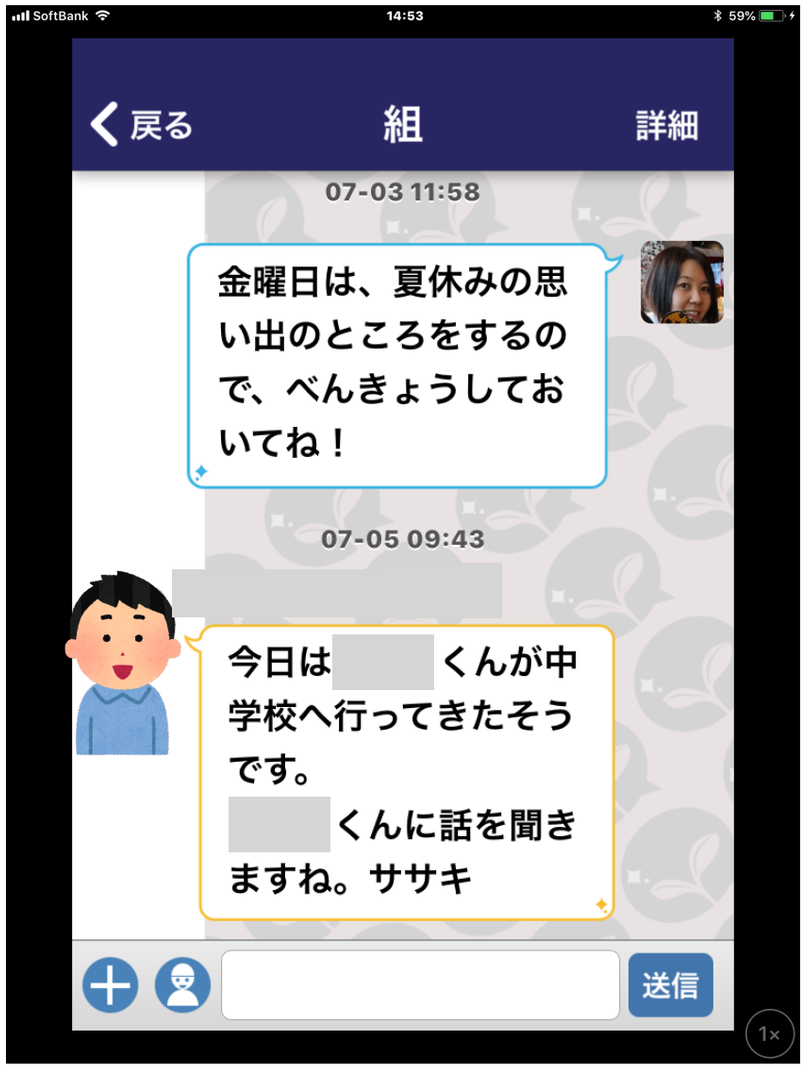
すごい！上手。先生が描いた絵だと思ってました！



目標と方策

次の時間までに学習しておいて欲しい内容を伝えた。

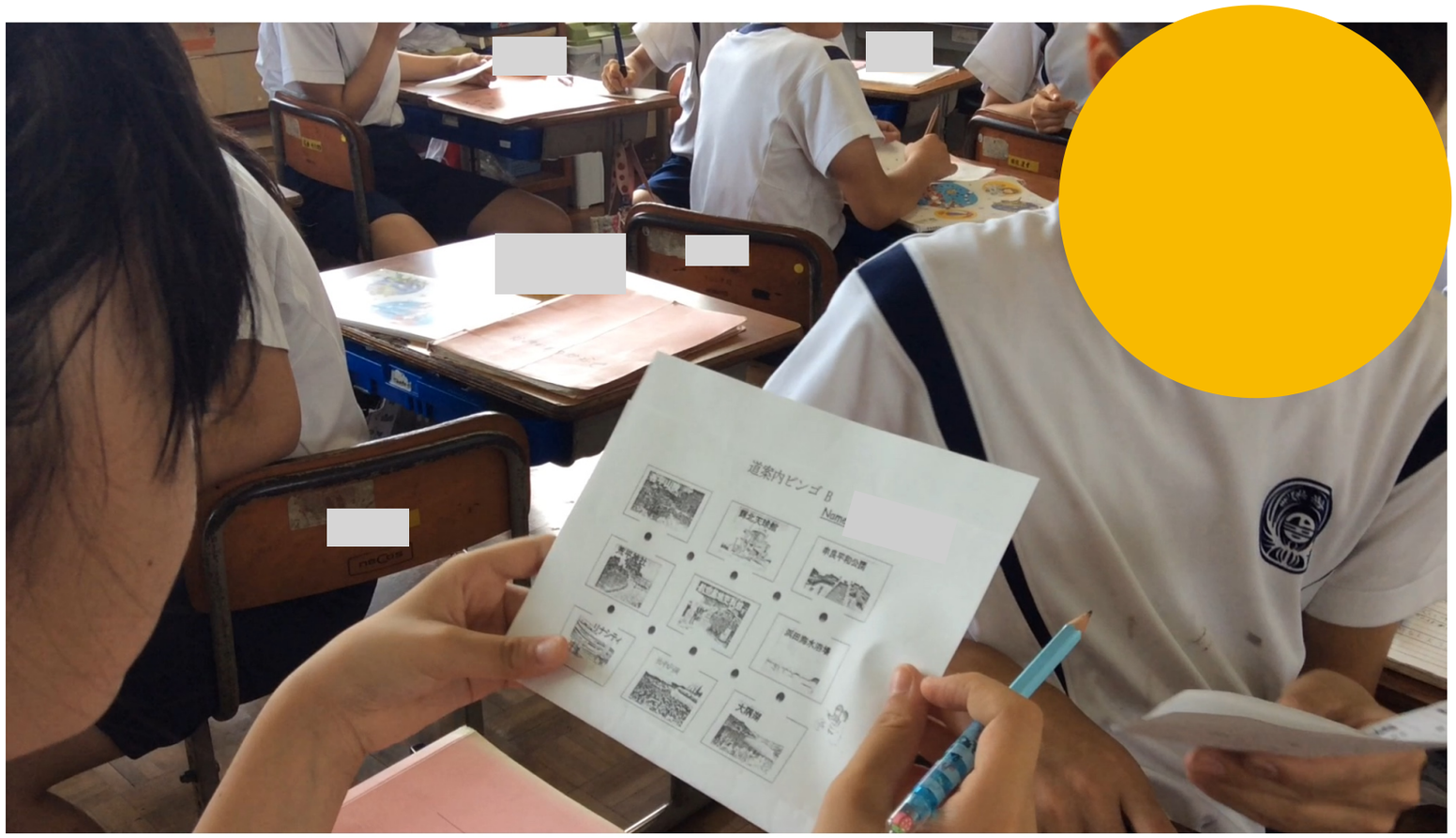
bytalk for school



私からのメッセージは，確認していたようだが，返信はなかなか来ず，，

少しずつ，うち解けて，，

児童の変容



Go straight.

Turn right.

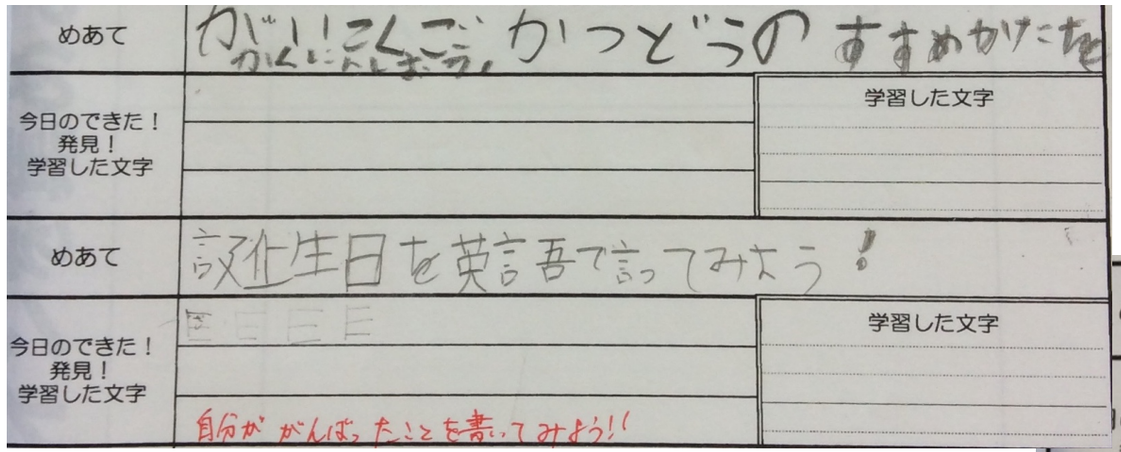
ターンライト？

友達と道案内ゲームをしている様子

児童の変容

振り返りファイルの記録より

４月

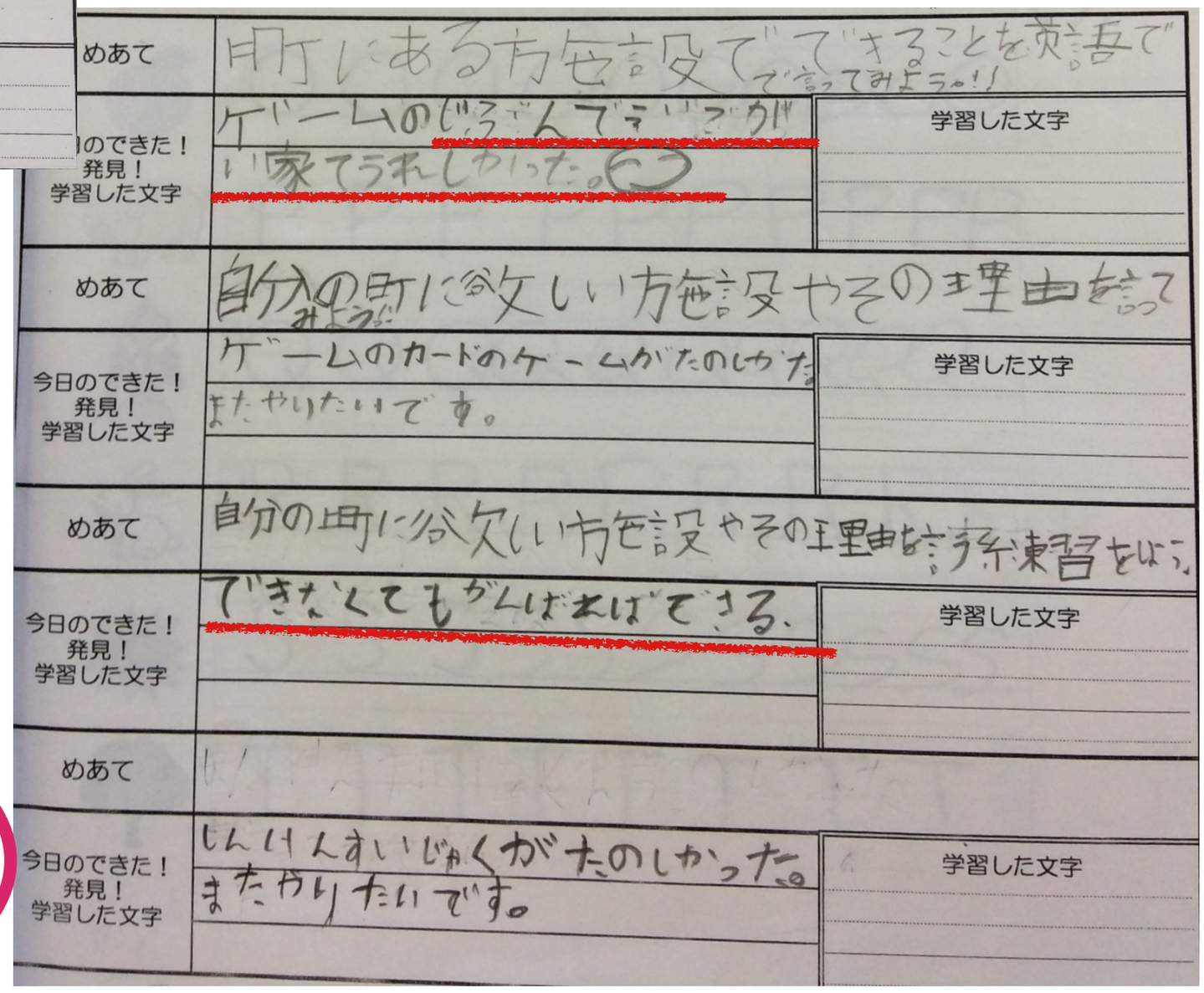


４～５月は「今日のできた」の記述自体少なかった。

ゲームが楽しい

英語を使ってみよう

６月



児童の変容

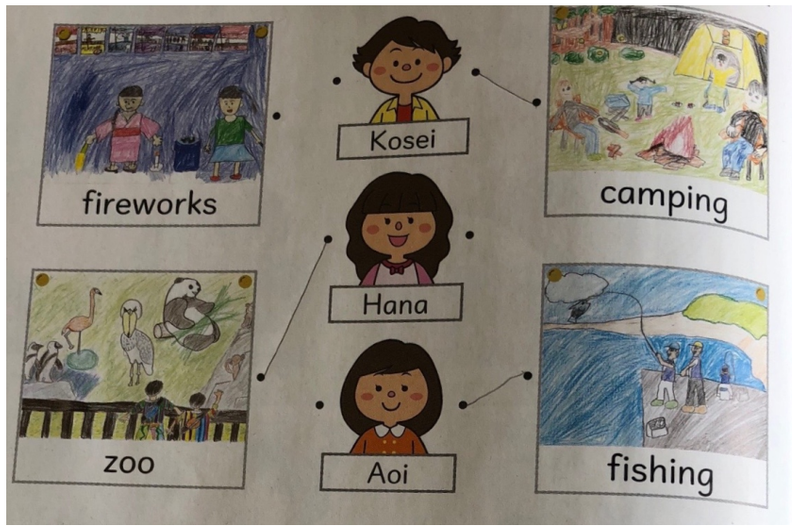
1学期最後の授業の日

今日の授業どうだった？

さすがに，英語は難しかったですが，楽しかったです。

でも，聞き取りの問題もちゃんとできてたよね。すごいね。

児童用テキストWe can 2
音声を聞いて，絵をつなげるアクティビティ



Bさんのテキスト

今後にむけて

１学期の取り組みを振り返って

支援学級で，英単語の音声に慣れ親しむことで，ゲームなどに楽しんで参加できるようになった。

本人の学びにつなげるために

２学期からは

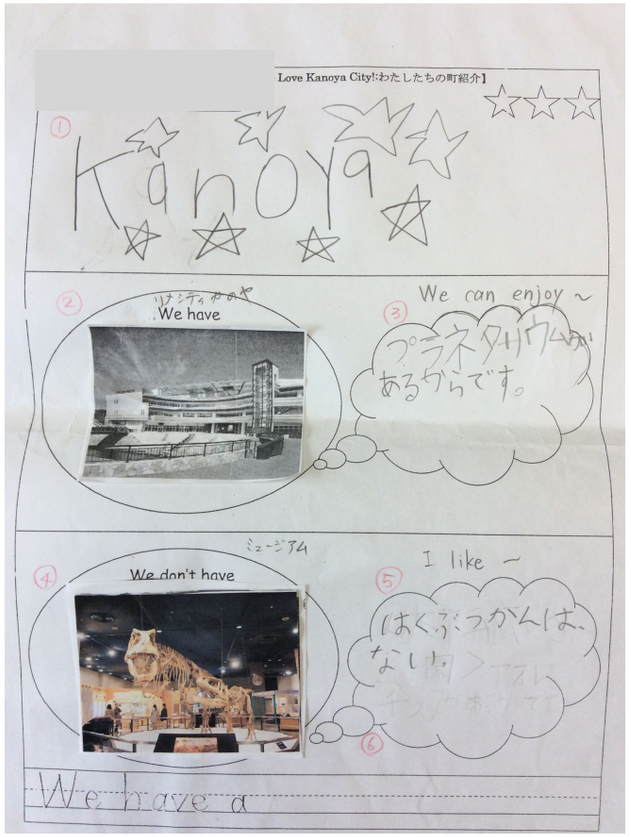
今後にむけて

③ 調べて解決することで，自分自身の学びにつなげる。

「Google 翻訳」を使って

自分で調べて

英語でメール交換

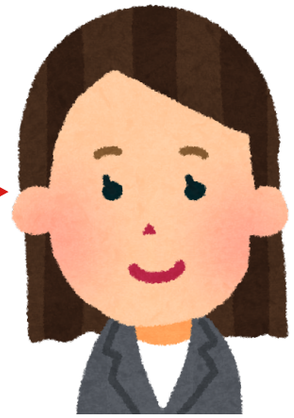


MyBookの伝えたい内容を自分で英語に

今後にむけて

支援学級担任の話

支援学級での英語練習は習慣化していて，練習なしでは帰らないくらいです。また，〇〇くん（６年生）と自分たちでルールを決めて，英語の練習を楽しんでいましたよ。



Bくんの作った教材で

１人で → 友だちと → この輪を広げていけたら

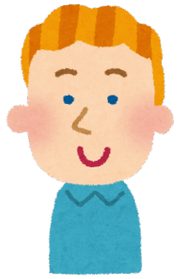
交流学級でも

今後にむけて

①，②については，

① 予習で見通しをつけておくことで，安心して授業に参加する。

・タブレットで作る音声教材をBくんがALTの先生に頼みに行き，作る。



② 認められる場面を設定することで，自己有用感を高める。

・交流学級のみんなと，Bさんの作った音声教材で，予習や復習をする。

・英語係として，次時の準備等の連絡をみんなに伝える。

ご清聴ありがとうございました。